

人材バンク“魅学”プログラム例記入書

登録者名（団体名） 高橋 溥（たかはし ひろし）

プログラム名	戦争のない世界を。核兵器のない地球を。 ～最後の語り部が被爆体験を語る～		
プログラムのねらい	被爆体験を語ることをとおして、本当の意味での平和な世界、地球の平和について、ひとりひとりが考えてもらう。		
講座名・テーマ 学習分野等	学 習 内 容 等 (具 体 的 に)	時間数 (分・時間)	備 考 (備品等)
1 被爆前のくらし	○被爆の惨状を伝える絵や写真（パワーポイント）を交えながら、体験したことを伝えます。 生まれた時から戦争が当たり前で、遊び道具も遊び方もいつも戦争に関するものでした。そういうものだと思っていました。	全40～ 50分	パワーポイントを映し出すもの。 (スクリーン、テレビ等)
2 8月6日	5歳の時でした。いきなり真っ白になり、生き埋めになりました。家族と近所の人が何とか助け出してくれました。しかし、家という家はすべて倒壊。土手に横たわるたくさんの数の真っ黒になって亡くなっている人と、焼けるようなすさまじいにおいは今でも鮮明に覚えています。		
3 伝えたいこと	戦争はあってはならない。地球は1つ、世界は1つです。人間は死ぬまで生きなくてはなりません。平和な地球を次の世代につなげていかなくてはなりません。SDGsの大切な視点の1つでもあると思います。		